

あなたの好きな小樽の風景は？



スケッチ大会の絵の展示



小樽運河でスケッチ

絵画教室の先生に聞きました！

朝、窓を開けたら朝日がきれいだったので、朝日を描こうと出掛けました。ふ頭の辺りに着くとちょうど太陽が昇り、散歩をしている人たちがいて、カモメが飛んでいて…。4回くらい通って、毎回スケッチしました。



おたる街並みスケッチ大会実行委員長
金久保兵士郎（かなくほへいしろう）さん

☒詳細 おたる街並みスケッチ大会実行委員会 ☎011-3741、☎011-3746

市の撮影誘致担当に聞きました！



薬師神社の坂からの景色

薬師神社の坂からの景色はとても眺めがいいですよ。平成28年公開の映画「世界から猫が消えたなら」のロケ地にもなりました。

真っすぐ伸びる坂とその先にある海、防波堤、海岸線のバランスがよく取れています。ここから見るとちょうど旧日本郵船の建物も入り、小樽らしい景色だと思います。秋の夕暮れ時には、海が夕日で照らされて、キラキラと輝いて見えるんですよ。



小樽フィルムコミッション担当
写真左：田中洋行（たなかひろゆき）
写真右：柳澤友美（やなぎさわともみ）

第5回小樽ショートフィルムセッション 上映会・表彰式

2年に1度開催される小樽を舞台とした短編映画のコンテスト。「小樽の実写映像を使用する」「10分以内の作品」を基本のルールとして、応募があった中からノミネート作品を上映し、各賞の表彰を行います。



▷第5回テーマ「出会い」
▷とき 3月10日(土)の午後1時
▷ところ 市民センター

☒詳細 小樽フィルムコミッション ☎011-4111内線451、☎011-8600

小樽商科大学学生に聞きました！

都通り商店街を歩いていると、懐かしい気持ちになって好きですね。大学が坂の上にあるので、教室からの眺めもいいですよ！



小樽商科大学 学生
朴穂姫（ハクスヒ）さん

小樽の空を眺めるのが好きです。夏の晴れた日に見る天狗山からの景色も良いですし、大学に行く坂からは小樽を一望できるんですよ！



小樽商科大学 学生
金仁瑛（キムインヨン）さん

「映画、雑誌、テレビのバラエティ番組、プロモーションビデオなどいろいろな分野からロケ地の問い合わせがあります。小樽運河、船見坂、天狗山からの景色などが人気ですね」小樽らしい景色が選ばれることが多いようですが、中には「こんな素敵な場所があったのか！」と新たな発見もあるそうです。



短編映画制作の講座

たことを再発見するようで、楽しそうに話してくれました。
・小樽ショートフィルムセッション
小樽のまちを舞台とした映像作品のコンテスト「小樽ショートフィルムセッション」は21年度から2年に1度開かれています。
映画やドラマで紹介されていないような小樽の街並みや景色を発掘し、観光客や映像関係者に小樽の魅力を発信すること、また、市民にロケ活動などの理解を深めてもらい、受け入れ体制の充実を図ることを目的としています。
主催する小樽フィルムコミッションは、小樽で行われるテレビ番組や映画の撮影などを支援しています。小樽の風景の魅力について、小樽フィルムコミッション担当職員に話を聞きました。

「映画、雑誌、テレビのバラエティ番組、プロモーションビデオなどいろいろな分野からロケ地の問い合わせがあります。小樽運河、船見坂、天狗山からの景色などが人気ですね」小樽らしい景色が選ばれることが多いようですが、中には「こんな素敵な場所があったのか！」と新たな発見もあるそうです。

特集 絵になるまち小樽

近年、ツイッターやインスタグラムの投稿などで、写真映えするものが注目を集めていますが、小樽には絵になる風景がたくさんあります。そこで今回の特集では、小樽の風景や街並みの魅力を伝えるイベントや、美しい景観を維持するための清掃活動などを紹介します。

小樽運河



旧日本郵船株小樽支店



旧国鉄手宮線散策路



天狗山からの眺望



創作意欲をかき立てる 風景に出会える

小樽には小樽運河や天狗山からの景色、堺町通りなどの観光地はもちろんです。坂の上から見下ろした海や住宅街にたずむる古民家など、思わず写真を撮ったり、絵に描きたくなくなるような風景がたくさんあります。

・おたる街並みスケッチ大会

このような小樽の風景や街並みの美しさを伝えるイベントもたくさん開かれています。「おたる街並みスケッチ大会」もその一つ。実行委員長の金久保兵士郎さんにお話を聞きました。

「スケッチ大会を開いたきっかけは、絵を描く友人が東京のスケッチ大会に参加していて、小樽でも開催したら面白いんじゃないかと言ってくれたことです」平成26年から始まり、毎年多くの市民や観光客が参加しています。初心者でも参加しやすいよう塗り絵を用意したり、描き方をアドバイスしたりもするそうです。

「きれいだから」ではなく、自分がいい景色だと思ったら、絵に描けるんですよ」と見せてくれたのは、小樽の何気ない街並みの風景画。「お寺など、描く対象の由来を調べて描いたりもします」小樽の知らなかつ